



事業開発本部

ShoPro HOME > 企業情報 > 事業概要 > 事業開発本部 > 新事業開発室

ShoPro 新事業開発室

新規事業の企画立案・推進

小学館の探究学習®
→(株)COMPASSとの共同展開



グループ企業の事業支援
→(株)エイトリンクスとの共創活動



ポケモングローバルアカデミー(民間学童)
→2024年度～総合保育事業部へ移管



©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku
©Pokémon

・・・その他進行中案件多数あり・・・

大人向け講座事業

Shogakukan Academy
Ginza Tokyo
絵画倶楽部

GINZA
S. ATELIER
Shogakukan Academy



新規事業の企画立案・推進

新事業開発室では、グループ内外との連携を積極的に推進し、既存ビジネスにとられない新たな事業創造をミッションとしています。

社内の各部署へのアクセスはもちろん、小学館を中心としたグループ企業間のhubとなり、各社が保有する有用な資源やその組み合わせを見極めながら事業シナジーを最大化します。また、スタートアップや大手企業の事業創造部門にも積極的にアプローチしています。

顧客が価値として認める便益や独自性を追求しながら新しいビジネスモデルを構築するために、プロダクトの具現化から事業の立ち上げ、さらには初期成長期までを一貫して担うことで、責任を伴った顧客起点での事業立案と実行を心がけています。

大人向け講座事業(絵画教室)

『小学館アカデミー絵画倶楽部』
『小学館アカデミーSアトリエ』

シニア層を中心とした、どんな方でも上手に絵が描けるようになる絵画教室「小学館アカデミー絵画倶楽部」や、プロを目指す人や絵を描き続けた人のためのコース「小学館アカデミーSアトリエ」を運営しています。



事業開発本部

ShoPro HOME > 企業情報 > 事業概要 > 事業開発本部 > 教育コンテンツ開発室

ShoPro 教育コンテンツ開発室

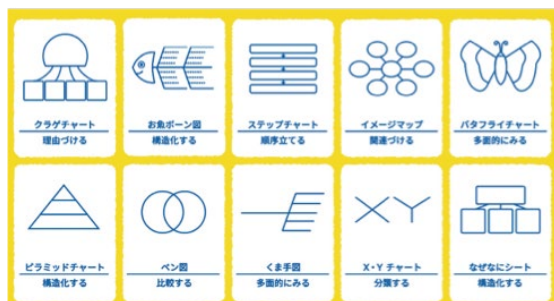


©藤子プロ・小学館 ©吾峠呼世晴・帆上夏希/集英社

「教育コンテンツ開発室で企画・制作した書籍」



「小学館思考力テスト」と「アドバイスシート」



「思考の達人ツール」



©青山剛昌/
小学館・読売テレビ
TMS 1996

教育コンテンツ開発室

主に幼児・小学生を対象とした独自性のある教育コンテンツを開発しています。

一例として、小学生向け「名探偵コナンゼミ」では、ワークブックを自宅に配送する【通信教育】コースと、ブラウザゲームの【ナゾトキ】コースの開発を担っています。また、考えを深め整理する“思考の達人ツール”と複数の科目からなる“複合教科問題”を組み入れた添削課題「小学館思考力テスト」も制作しています。

その他、コンテンツ制作のノウハウを活かした書籍制作や他社とのアライアンス、アドバイザー業務、公的事業の受託など新たなコンテンツ開発にもつなげ、「未来に役立つ」「楽しみながら学ぶ」きっかけを創出しています。

ShoProならではのエデュケーションとエンタテインメントを、対象やニーズの異なるさまざまな方に体感いただけるコンテンツづくりを目指しています。